



福岡 春日山散策のみち

第56回テーマ： 近畿自然歩道の魅力

講演内容

- ①兵庫県内に広がる近畿自然歩道
- ②自然歩道を歩いて～
お奨めどころ「ベスト5」
- ③六甲山の自然歩道を
もっと生かそう

実施日：平成19年11月17日（土）
午前10時～12時00分
場 所：六甲山自然保護センター
レクチャールーム



講師：蓮沼 良造さん
プロフィール

1931年生まれ、76歳、東京都出身。時事通信社、神戸市社会教育委員会、(財)兵庫県公園協会理事、兵庫県長距離自然歩道調査検討委員会委員長など歴任。現在、近畿自然歩道文化クラブ兵庫会長など

常陸宮同妃両殿下をお迎えました

11月17日朝、平成19年度自然公園ふれあい全国大会のご来賓で常陸宮同妃両殿下が当セミナーを見学なさいました。セミナー参加者と関係者一同が、緊張した面持ちでお迎えしました。

両殿下は落ち着いたご様子で熱心に蓮沼講師の話をお聞きになられました。妃殿下は、参加者の女性に気さくに声をかけ、質問をされていました。



常陸宮同妃両殿下

こつこつ歩き続けた自然歩道

講師の蓮沼さんは現在近畿自然歩道文化クラブ兵庫の会長をされています。近畿自然歩道兵庫県内ルートの一曰コース65のうち約9割にあたる57コースを4年間、毎月第3日曜日に歩かれています。

現在までにクラブ全員で歩いた距離は500km 六甲山から有馬へ進む強でJR東海道線に置き換えると、三ノ宮駅から神奈川県小田原市を少し越えた二宮駅の200m手前まで達していることになるそうです。



六甲山から有馬へ進む

安心して利用できる“みち”づくりを目指す

近畿自然歩道文化クラブ兵庫では、これまで歩いた一日コースについて、自然歩道を歩く人のために現地までのアクセスの状況や案内表示等の設置状況、道路の現状等の実態把握を行なっています。この間、7000枚にものぼる写真や踏査の結果を兵庫県自然環境保全課にそのつど報告しています。

“自然歩道の応援団”として県民の視点に立って誰もが気軽に、安心して利用できる“みち”の実現を目指して自主的に活動しています。

貴重な経験ができました

今回は六甲山で活動している市民団体が皇族をお迎えするという、記念すべき市民セミナーになりました。事前準備に2ヶ月近くかけてきましたが、県民あげての行事に協力できたのを光栄に思い喜んでいます。

お世話いただいた兵庫県神戸県民局と関係者の方々、ご尽力いただいた会員の皆様に改めてお礼を申しあげます。

※詳しくは、1. 2ページをお読みください。

参加の感想 山下 昌人 さん

近畿自然歩道の魅力についての講演に大変興味を覚えて参加しました。兵庫県内だけでも山陽路、淡路島、日本海沿岸、子午線円山川と4ルート、65のコースの自然歩道が設けられていると伺い、何コースかアタックしてみたいと思いました。

セミナー当日は常陸宮ご夫妻がセミナーにお立ち寄りになられて、短時間ではありましたがご一緒に受講できましたこと大変感激しました。



主催：六甲山自然保護センターを活用する会
協力：兵庫県立人と自然の博物館
後援：兵庫県神戸県民局 灘区役所 神戸市教育委員会

【助成金をいただいている機関】
コベルコ環境保全基金、セブン-イレブンみどりの基金
ひょうご環境保全創造活動、コープこうべ環境基金
しみん基金・こうべ



第56回テーマ：近畿自然歩道の魅力



第56回市民セミナーの流れ

市民セミナー

1. あいさつ：10:00~10:10
2. 講演 1：10:10~10:30
3. 講演 2：11:45~11:55
4. 質疑応答：11:55~12:00
5. 交流会：12:00~12:30

講演

- ①兵庫県内に広がる近畿自然歩道
- ②自然歩道を歩いて～お奨めどころ「ベスト5」
- ③六甲山の自然歩道を もっと生かそう



常陸宮同妃両殿下をお出迎え

講演の挨拶(蓮沼 良造さん)

私ども「近畿自然歩道文化クラブ兵庫」は平成15年4月に県内に開通した近畿自然歩道に興味を持ちました。

歩くことの好きな人たちが集まって、「1日コースを全て歩こう」となり、同年9月に発足いたしました。「自然歩道を見守り、育てていこう」とのモチベーションも生まれ、43名のメンバーで活動を続けています。



蓮沼さん

講演内容

1. 兵庫県内に広がる近畿自然歩道

■近畿自然歩道とは

昭和45年(1970年)に厚生省(現環境省)は、全国を自然歩道で繋ぐ長距離自然歩道構想を打ち出した。昭和49年(1974年)に第一号として「東海自然歩道」が完成し、平成15年(2003年)4月に8番目に生まれたのが「近畿自然歩道」である。総延長は3258km、三重、福井両県を含め2府7県を結んでいる。

兵庫県内の近畿自然歩道は587.6kmで「日本海沿岸ルート」「子午線円山川ルート」「山陽道ルート」「淡路島ルート」からなる。

多紀連山県立自然公園など7公園内を辿り、健脚向け、一般向け、家族向けと難易度により65種類の1日コースに分けられている。

本州では青森県と山口県を除けば南と北の両方が海に面している唯一の県であり「阪神」「播磨」「但馬」「丹波」「淡路」の5地域それぞれの地勢、気候、風土に特色があり多彩な文化が形成されている。

■兵庫県の自然歩道の魅力

自然歩道を歩くことによってコースごとの風景の違い、古い社寺や旧跡の多さ、人々の暖かさなど、歩いて見なければ触れることのできない感動、感激を受けることができた。



2. 自然歩道を歩いて～お奨めどころ「ベスト5」

■近畿自然歩道の東西南北のスタート地点

東の起点は、川西市の能勢妙見から。大阪府と隣接。

西の起点は、佐用町(旧上月町)西新宿から。

岡山県の中国自然歩道に接続している。

南の起点は、南あわじ市福良から。

北の起点は、新温泉町(旧浜坂町)諸寄から。

■お奨めの自然歩道「ベスト5」

◆『平家伝説の小野豆高原』と『白旗山と赤松をめぐるみち』(15.7km)

相生市瓜生をスタートして小野豆高原の平家集落を通り、白旗山を越える。鎌倉時代の末に赤松則村が築城したとされる城跡がある。



上郡町赤松から白旗山を望む

◆『南但馬 竹田城を訪ねるみち』(10.9km)

朝来群山自然公園の中にある。平成16年10月の台風と、大雨によりJR播但線竹田駅裏からの登山路は崩壊している。そのため和田山駅から自然歩道を歩く。

1443年但馬国守護山名宗全により築城された。

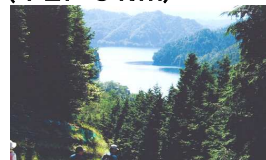


城址本丸から和田山方面を望む

◆『朝来群山 黒川湖を訪ねるみち』(12.3km)

朝来群山自然公園の中心にあり、市川の上流に建設された人造湖。

周囲の深い森林と青い湖水とが醸し出す風景はオーストリアのチロル地方に似ていると言われる。



県立公園から見た黒川湖

◆『志久峠森林浴のみち』(8.1km)

神戸市北区淡河から原野に抜ける“志久道”(シクミチ)を歩く。

昔は湯ノ山街道(三木から有馬へのみち)から分かれ、兵庫の津に至る交易道路。石畳の道が残る。



志久道の石畳跡

◆『淡路一宮 国生み伝説のみち』(23.5km)

国生み神話のイザナギ、イザナミの二柱を祀るイザナギ神社から丘陵地帯を抜ける。公園のある五色町まで手ごろなアップダウンが続く歩道である。このあたりは春夏秋冬、様々な花が咲いている。



洲本五色町コスモスのみち

3. 六甲山の自然歩道をもっと生かそう

■六甲山の自然歩道（谷上～山頂付近）

六甲山上を辿る自然歩道は神戸市北区の市営地下鉄谷上駅から始まる。

里道山田道を進むと渓谷に架かる木橋や石飛、古い石の道標などがある。

神戸市立森林植物園の外周沿いにヌケ谷を下って生田川に出る。渓谷を進むこの道は、「徳川道」と呼ばれる。

大名行列には使用されなかったが、幕末神戸に外国人居留地ができたため、生麦事件の再発を恐れた幕府が西国街道の回り道として作られたもの。この谷を越えると人造湖の穂高湖があり、ここからしばらく観光地を進むと六甲山最高峰下の一軒茶屋に着く。



森林植物園の外周に沿ってヌケ谷に向かう



最高峰近くの一軒茶屋

■六甲山の自然歩道（山頂付近～宝塚）

六甲山最高峰付近から鉢巻山トンネルを越える。石宝殿を過ぎた後は尾根道に入り、地道を宝塚に向かう。

その途中にある船坂峠と大平山の棚越付近は道が相当荒れているので歩く際には注意が必要である。

そのまま林間の道を辿り、砂山権現の小さな社を左手に見れば、後は宝塚市街地までアスファルトの下り坂が長く続く。

アスファルトの下り坂は膝に負担がかかりやすいので膝の悪い方はあまり無理をしないように歩いた方がよい。



荒れた道にご注意



宝塚市街地

質疑応答

◆志久道に行くにはどうやっていけばいいの？

神戸市北区の淡河まで出ればいいが、淡河に行くには三田か三木から神姫バスしかないので、着くまでがなかなか大変だった。

◆自然歩道として判断する基準とは？

平成15年3月に各市区町村からの情報で、県が決めている。はっきりとした基準というものは分からない。全体的にはレクリエーション用のハイキング道や、昔からある里道が混在している。

◆近畿自然歩道について詳しく書かれた書籍はあるの？

「ひょうごの自然歩道ガイド」が分かりやすい。大きな書店であれば置いてあることが多い。



司会の桑田さん



「ひょうごの自然歩道ガイド」
 兵庫県自然環境保全課・編
 神戸新聞総合出版センター

まとめ（蓮沼さん）

4年間かけて57コースを歩き、9割方を終えることができました。その中でさまざまな“みち”に出会い、さまざまな人に出会うことができました。

兵庫県の自然歩道はコース一つ一つに魅力があり、素晴らしい発見に出会える場です。機会があれば是非歩いてみてください。これから私は、残りの道の踏査を続けると共に、すでに歩き終えた道を再びゆっくり歩くつもりです。

事務局より

蓮沼さんの実体験を交えながらの近畿自然歩道の魅力についてのお話に興味を深めました。兵庫県や六甲山の見どころについてまだまだ知らないことばかりだったので新鮮な発見ができました。

今回は常陸宮同妃両殿下をお迎えすることになりましたが、関係者の方々の協力の下、無事に終えることができて、ほっとしています。これを機に六甲山での活動が広く知られることを願っています。

◆参考・配布資料など

- ・スライド：「近畿自然歩道の魅力」（写真40枚）
- ・その他：近畿自然歩道文化クラブ兵庫 会報
 近畿自然歩道文化クラブ兵庫 資料
 「我ら自然歩道応援団」
 兵庫の自然「ふれあいマップ」

近畿自然歩道文化クラブ兵庫会長 兵庫県生涯教育
 講師団講師 NPOクラブネッツ社員
 蓮沼 良造 はすぬま りょうぞう
 〒654-0103 兵庫県神戸市須磨区白川台 1-35-1
 白川台住宅 4-204
 TEL：050-3601-3189

◆参加者の声～アンケートより～

- ・自分では知らなかった兵庫県を知ることができた。
- ・県内各地の風景を拝見でき、興味深かった。
- ・私も歩いてみたい！そんな気持ちにさせてもらった。
- ・ぜひ歩いて体験してみたいと思った。

◆参加者：32名（50音順・敬称略）

伊澤 信雄	石田 澄子	石丸 京子	潮 明良
大谷 照枝	岡谷 恒雄	兼定 力	河相 浩
川口 真司	木谷 輝子	黒田 郁子	桑田 結
近藤 孫忠	柴田 正生	田中 弘子	田村美生夫
佃 敬之佑	中務 勝子	中村 正明	中村 倭勝
橋本いくゑ	蓮沼 良造	藤井宏一郎	藤本 武子
本上 泰子	松井 光利	村上 定広	森 康博
山口 紀子	山下 昌人	吉田 久子	流郷 恭雄